



あつという間の6年間でした。また、6年間担任ができたことは大きな縁であつたと思います。一年一年いろいろな思い出がありますが、今年は君たちの成長を感じた1年でした。6年前まつすぐなキラキラした目で授業を聞いていた君たちが、すっかりした目で自分の進路を決めていく。この変化は信じられないものです。

毎年高校3年生の授業を担当していて、最後の授業はそれなりに盛り上がりつつ終わります。しかし、今年はちょっと違ったなあと感じています。充実感はいつも通りなんです。何ですかね：

これから、本当の勉強が始まると思います。学問を楽しんで下さい。ときどき、大学での楽しい話を聞かせてもらえれば嬉しいですよ。

卒業に向けて

四組担任

益田

克行



卒業に向けて

一組擔任

宮前

州
吾



保護者のみなさまのご理解とご協力ののお陰で、3年1組も卒業の時を迎えることが出来ました。改めて御礼申し上げます。その場その場においては最善を尽くしてきたつもりでも、振り返ってみれば足りないことも、振返ってみます。とは言え、いま現在やっていることの意味は次のステージに進まなければ分からないものです。不足していることが見えるということとは、それと同じかそれ以上で得たものもたくさんあるということでしよう。関東学院での6年間を通して得たものは、人それぞれに違ったものであろうと思います。それをこの先のステージで活かしながら新しい何かを得てくれることを期待しています。

真理はあなたがたを自由にする

二組担任

齊藤

美喜

「卒業おめでとうございます。」
この言葉を贈る日が迎えられたことを心から嬉しく思います。一緒に過ごしてきた「フツウ」の日々がなんと恵まれた時だったかと思わされています。課題を出せずには必死だったあの子が、夢の実現のため険しい道を突き進む姿。全てが上手くいかないと泣いていたあの子が、賜物が生かされて溢れんばかりの笑顔を見せてくれた姿。それぞれ形は違っても「人」にされていく「人」になつていく大きな力に驚かされた五年間でした。

「関東生は自由だ」と耳にすることがあります。自由の本質は自分の思いを叶えるために尽力することなのだと思います。言葉を自在に使えること、

三組のみんなへ

三組担任

岩崎

啓自



担任として、生徒一人一人をどういう基準で見ていくべきか、僕はいつも自分なりの基準を決めています。

それは、もし自分がタメだったら友達になれるかどうかです。高2学年で3組の担任になった時に、その基準で一人一人を見ていました。程なく僕の中で結論が出ました。もしタメだったら、3組全員と友達になれると。

毎日、こんなに楽しくていいのかなと思いつながら、ホームルームや授業に行っていた。

3組は僕の世界を新しく変えてくれたクラスだったよ。卒業おめでとう。

香 柏

Be a Man and Serve the World

香 柏

Be a Man and Serve the World

卒業によせて

六組担任

篠原

切手

世の中「これがあるからやめられない」というものがある。私の知人で賭け事が好きな男がいるが、大穴を当てて大金を手にしたときなど、「これがあつたからやめられない」と思うらしい。前の週に帰りの電車賃まで磨つてしまい、歩いて自宅まで帰つたことなど忘れてしまう。そうだ。あくまで聞いた話だ。……保護者面談をしていると心から子供のことを思う親の愛情を感じ、それが担任の琴線に触れることがある。生徒と話しているとき、その楽しそうな様子にこちらの気持ちまで高揚してしまうこともあるし、逆につらかった思い出などを聞かされると心の振動数が合つてしまつて生徒の顔を正視できなくなることもある。これがあつたからやめられない」この三年間に出会えた全ての人たちに感謝。



編集後記

早いもので、関東学院での学生生活が終わりを告げようとしています。人間形成においても大切な時期を過ごさせて頂き、心から感謝しております。

毎日の授業を始め、部活動、また、かんらんさいや研修旅行などの行事を通じて、多くのことを学んだと思います。

その経験と思い出を胸に、「人になれ、奉仕せよ」の校訓（建学の精神はキリスト教です）を基にそれぞれ道を希望を持って強く歩んでいって欲しいと願っております。

学院に入学できたこと、先生方、保護者の皆さん、友人達、先輩方との出会いに感謝申し上げ、編集後記とさせていただきます。

卒業おめでとう。